

第2次 野洲市環境基本計画



里山から琵琶湖へ、豊かな自然とくらしが調和するまち やす

野洲市

はじめに

野洲市は、緑豊かな里山と雄大な琵琶湖がつながる自然豊かなまちです。京阪神への通勤圏にあることから住宅開発や工業立地により、緩やかに都市化が進み、美しい風土を守りつつ快適で住みやすいまちづくりに取り組んできました。

この豊かな自然環境と快適な環境をわたしたちが十分に享受するとともに、より良い状態で次世代に引き継ぐための行動計画として、第2次環境基本計画を策定しました。

この計画では、市民、事業者、行政などすべての個人、団体が日常生活や経済活動等の場で環境を意識し、これまでの様々な取組をより発展的に展開するため、それぞれが役割を担い、協働で推進していくことを体系的に示しています。今回の計画では、向かうべき方向や目標及びその達成度がより分かりやすく市民が評価できるようにしました。

今後、「里山から琵琶湖へ、豊かな自然とくらしが調和するまち やす」を理念とした第2次環境基本計画に基づき、市民の健康や生物多様性が確保されたうえで、様々な事業活動が行われ、将来にわたって良好な環境が確保されるまちづくりを目指して取り組んでまいります。

最後に、これまで熱心に環境活動に取り組んでいただいた市民及び団体の皆さんに敬意を表するとともに、第2次環境基本計画の策定にあたり貴重なご意見やご提言をいただきました環境審議会及び環境基本計画推進会議の皆さん及び市民の皆さんに心よりお礼申し上げます。

平成28年8月

野洲市長 山仲 善彰

… 目 次 …

序章 第2次野洲市環境基本計画策定にあたって	1
第1章 計画の基本的事項	2
1.1 計画の位置付け	2
1.2 計画の推進主体	3
1.3 計画の対象	4
1.4 計画の期間	4
第2章 計画の理念・目標	5
2.1 基本理念	5
2.2 基本目標と施策の方針	6
第3章 目標達成のための施策の展開	9
3.1 基本目標1 安全で快適な生活環境づくり	10
3.1.1 生活環境に関する現状と課題	10
3.1.2 施策の内容	11
3.1.3 進捗評価のための指標	12
3.2 基本目標2 循環型社会・低炭素社会づくり	13
3.2.1 廃棄物及び地球温暖化に関する現状と課題	13
3.2.2 施策の内容	14
3.2.3 進捗評価のための指標	15
3.3 基本目標3 里山から琵琶湖へつながる自然環境づくり	16
3.3.1 自然環境に関する現状と課題	16
3.3.2 施策の内容	18
3.3.3 進捗評価のための指標	19
3.4 基本目標4 環境学習の推進による市民活動の促進	20
3.4.1 環境学習や市民活動に関する現状と課題	20
3.4.2 施策の内容	21
3.4.3 進捗評価のための指標	22
第4章 重点プロジェクト	23
4.1 基本目標1 生活環境関連の重点プロジェクト	24
4.2 基本目標2 循環型・低炭素社会関連の重点プロジェクト	27
4.3 基本目標3 自然環境関連の重点プロジェクト	30
4.4 基本目標4 環境学習・市民活動関連の重点プロジェクト	34
第5章 計画を推進するために	36
5.1 進行管理のしくみ	36
5.2 計画の推進体制	37
資料編	38
[1] 第1次計画におけるプロジェクトの取組状況	38
[2] 野洲市をとりまく環境等の概況	50
[3] 第2次野洲市環境基本計画策定の経過	57
[4] 用語集	62